



祝 創立80周年

長野県松本工業高等学校

学校創立八十周年

記念事業の成功を

実行委員長 草間錦也

昭和十四年、我が国の工業発展、技術者養成を目的として、機械科、電気科が新設、昭和二十三年松本工業高校に改称、昭和三十五年電子工業課程が新設され、その後、校舎全面改築、松工会館竣工を経て今日に至っております。

平成二十二年には硬式野球部が、念願の甲子園出場を果たすことができ、松工の歴史に輝かしいページを刻みました。

学校創立八十周年記念事業が、本年十月二十七日に執り行われます。

同窓生の皆様の絶大なるご協力を切にお願い申し上げます。

80周年の主な記念事業

①教育施設充実を図る

「松工ものづくり工房」設置

②中庭の環境整備

長野県松本工業高等学校創立80周年記念式典

- ◆ 期日 平成30年10月27日(土)
- ◆ 会場 松本工業高校大体育館
- ◆ 内容 記念式典・記念講演
- ◆ 祝賀会 小体育館



本校美術科教諭 馬場剛史作 イメージ図

—記念講演—

「どうせ無理」を「だったらこうしてみたら？」に。
人の可能性を奪わない社会を目指します。

植松 努

「どうせ無理」という言葉は、人の可能性を奪います。興味を持たなくなり、やる前に諦め、考えなくなってしまいます。「だったらこうしてみたら？」という言葉は、人の可能性を広げます。やったことが無いことに挑戦し、あきらめず、より良くを求めるようになります。

植松電機は自らが思い描き挑戦していくことと、宇宙開発を通して子供達に夢を持つ勇気と自信を持ってもらうことで、人の可能性が奪われない、より良くを求める社会を目指しています。

講師 プロフィール

株式会社植松電機 代表取締役
株式会社カムイスペースワークス
代表取締役

NPO 法人北海道宇宙科学技術創成
センター (HASTIC) 理事

